



2018年3月期 第2四半期 決算説明資料

株式会社イントラスト

〈証券コード：7191〉



本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。さまざまな要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

1. **会社概要**
2. **2018年3月期 第2四半期 業績**
3. **2018年3月期 業績見通し**
4. **トピックス**

1. 会社概要

- 会社名 : 株式会社イントラスト
- 設立年月日 : 2006年3月
- 資本金 : 10億27百万円
- 決算期 : 3月
- 代表取締役 : 桑原 豊
- 本社所在地 : 東京都千代田区麹町1-4
- 主な拠点 : 秋田市、富山市、名古屋市、大阪市、岡山市、福岡市
横浜ソリューションセンター
- 従業員数 : 87名
- 事業内容 : 総合保証サービス業



2つの事業で、
マーケットニーズに応える、カスタマイズサービスを提供

保証サービス

サービス+リスクのセットを、保証として提供



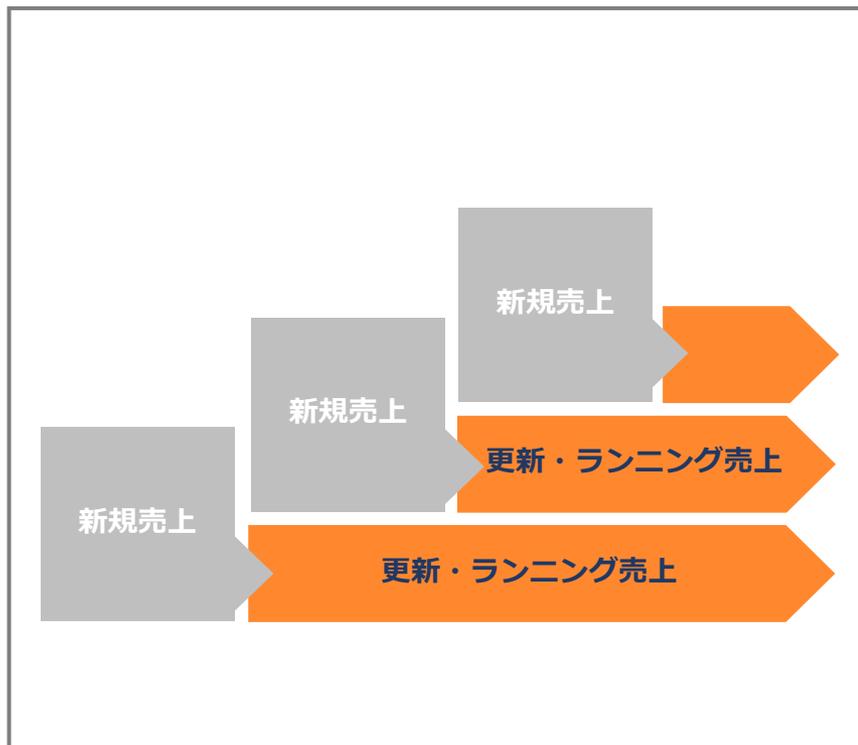
ソリューションサービス

保証に関わる専門性を、サービスとして提供

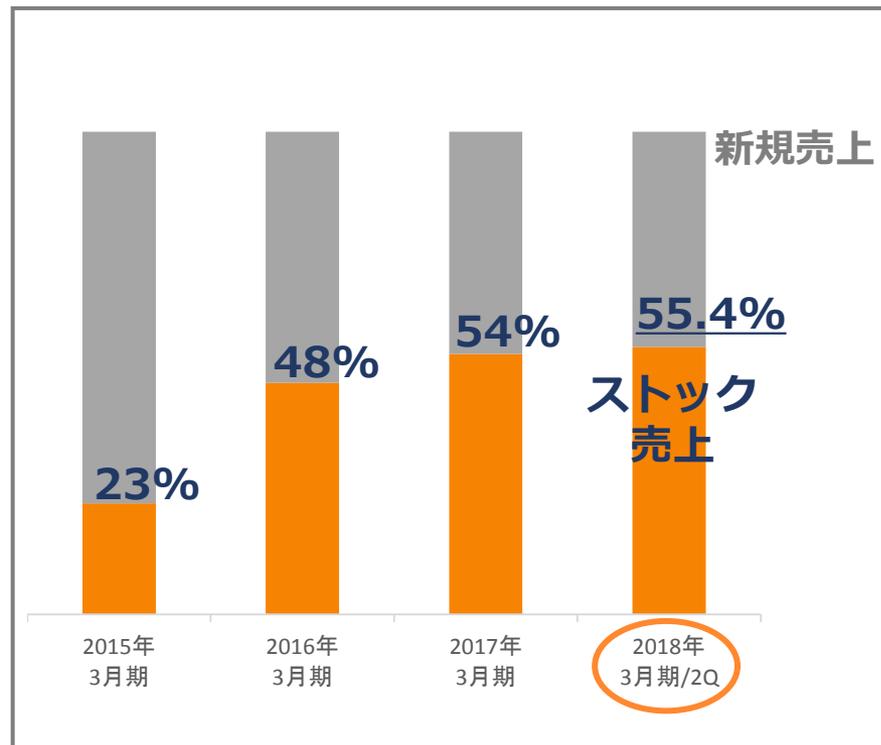
膨大な
大手企業
マーケット



ストック型ビジネス



ストック売上高構成比率推移



2. 2018年3月期 第2四半期業績

増収大幅増益 業績、好調に推移

経常利益
前年同期比

47.6% ↑

売上高

1,444百万円

前年同期比
110.5%

経常利益

398百万円

前年同期比
147.6%

四半期純利益

268百万円

前年同期比
154.3%

主な要因

- ・ ソリューションサービスが成長を牽引（前年同期比32.5%増）
- ・ 新規事業の保険デスクが売上に寄与
- ・ 安定的な回収活動の成果による費用発生の抑制が主因となり大幅増益

計画、超過達成 生産性、更に向上

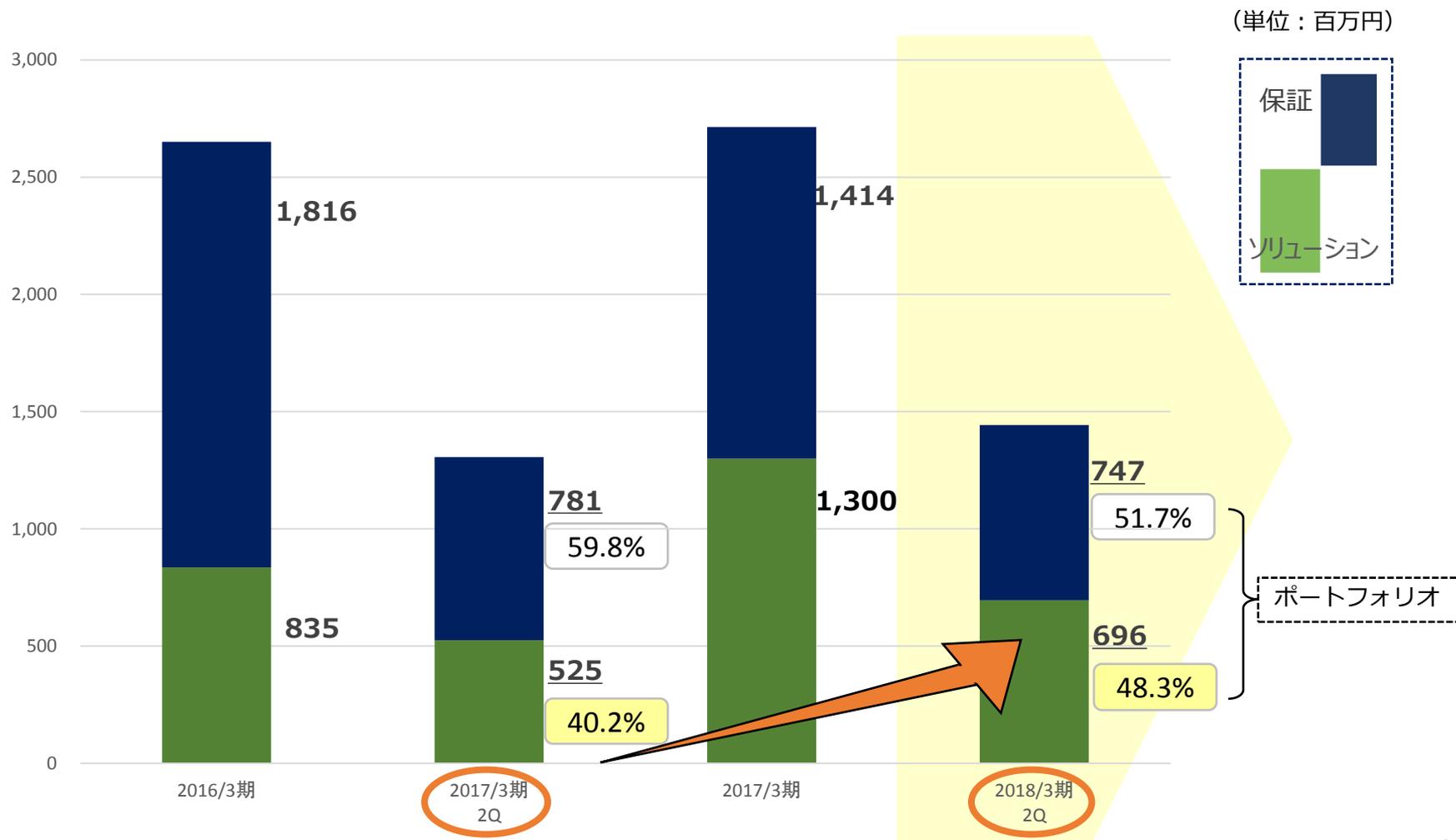
経常利益率

27.6%

(単位：百万円)	2017/3期 2Q	2018/3期 2Q	前年同期比 増減率	2Q計画	達成率	通期予想 (前回発表)	進捗率
売上高	1,306	1,444	10.5%	1,412	102.3%	2,891	49.9%
経常利益	269	398	47.6%	329	121.0%	649	61.3%
経常利益率	20.6%	27.6%	+7.0P	23.3%	--	22.4%	--
四半期純利益	173	268	54.3%	209	128.2%	427	62.8%

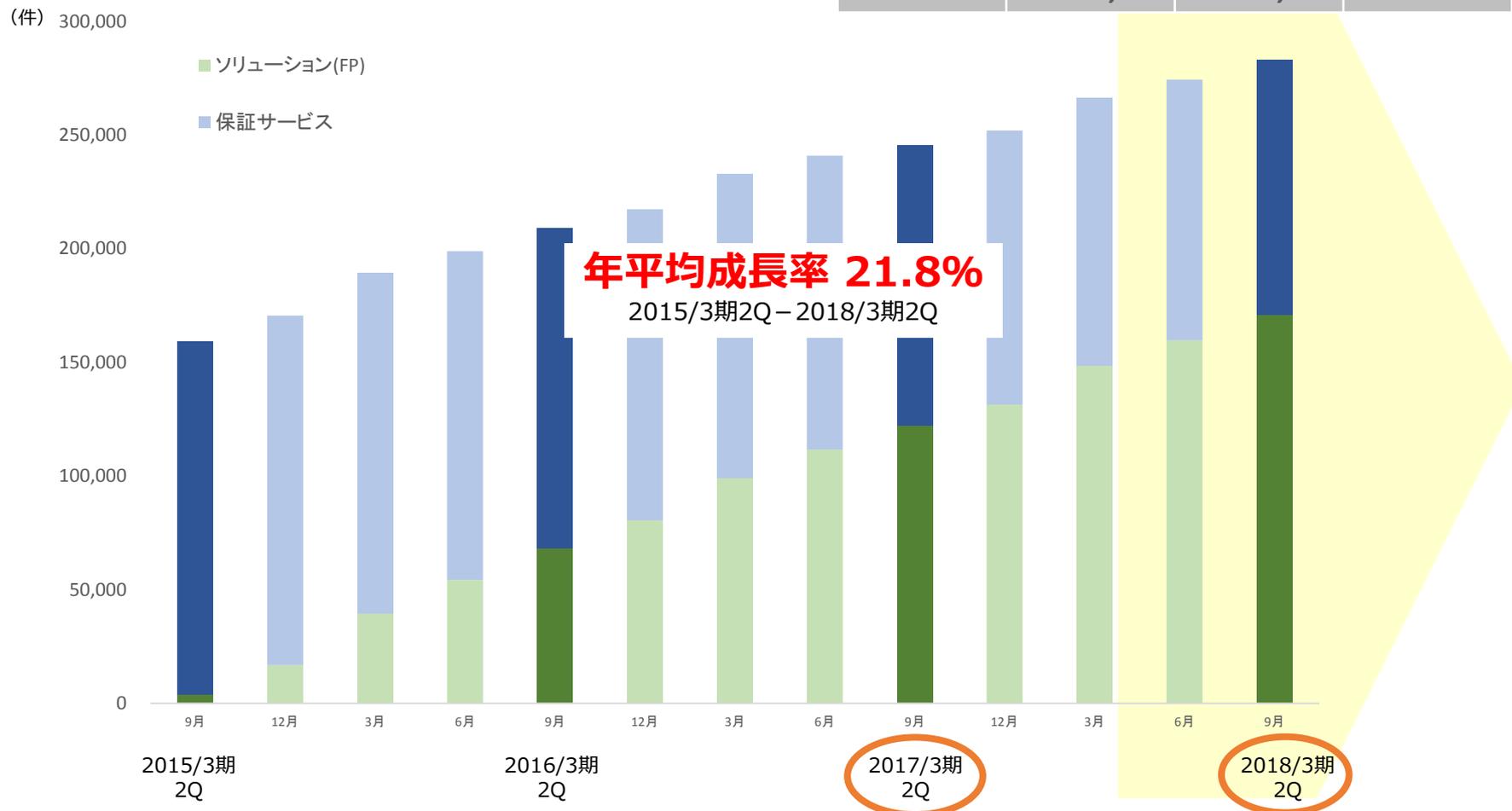
- 保証サービス（達成率103.2%）ソリューションサービス（達成率101.3%）事業の両輪が共に当初計画を上回る成長
- 順調な売上伸展と費用抑制により経常利益率も過去最高

ソリューションサービスも順調に推移



保有契約件数は 持続的成長 安定成長基盤を構築

	2017/3期 2Q	2018/3期 2Q(概算)	前年同期比 (%)
件数	245,333	283,008	115.4%



成長分野、医療費用保証・介護費用保証 マーケットの開拓加速

医療機関

〔業務提携〕

80 医療機関

〔前年同期比 **229%**〕

18,150 病床

〔前年同期比 **228%**〕

介護施設

〔業務提携〕

128 介護事業者

〔前年同期比 **158%**〕

(2017年9月末時点)

3. 2018年3月期 業績見通し

着実な売上成長と更なる生産性向上 実現により通期業績予想を上方修正

(単位：百万円)	2017年3月期 (実績)	2018年3月期 (前回発表予想)	前期比 増減率	2018年3月期 (今回修正予想)	前期比 増減率
売上高	2,713	2,891	6.6%	3,050	12.4%
経常利益	598	649	8.5%	800	33.7%
経常利益率	22.0%	22.4%	+0.4P	26.2%	+4.2P
四半期純利益	409	427	4.4%	540	32.0%

主な理由

- ・ 保証サービス、ソリューションサービスともに当初計画を上回る成長
- ・ 安定的な回収活動の成果による費用発生の抑制などで生産性向上
- ・ 当年12月より本稼動の横浜ソリューションセンターにおける収益見込を加味

好調な業績および今後の業績予想を踏まえ、配当予想を修正

	2017年3月期	2018年3月期 (前回発表)	2018年3月期 (今回修正)
中間配当	---円	4円	4円
期末配当	8円 <small>普通配当6円 記念配当2円</small>	4円	6円
配当合計	<u>8円</u>	<u>8円</u>	<u>10円</u>
配当性向	17.4%	20.7%	20.4%
1株当たり 当期純利益	45円98銭	38円70銭	48円90銭
P E R	---	33.9倍	26.8倍

(2017年10月30日時点)

家賃債務保証サービス：市場環境に対応

高齢化 社会

「高齢者向け賃貸の推進」という社会の要請に
保証スキームで寄与～見守り付帯新商品販売～

大和リビング株式会社が管理する高齢者向け
賃貸物件を対象に2017年8月より案内開始

民法 改正

改正民法債権編（債権法）2017年6月2日公布
機関保証（家賃債務保証会社）利用の可能性大

現在

契約書に保証「限度額」は設定されていない
未払い家賃や入居者の過失による部屋の損傷
の改修費用等、責任範囲は借借人と同様と考
えられている

今後

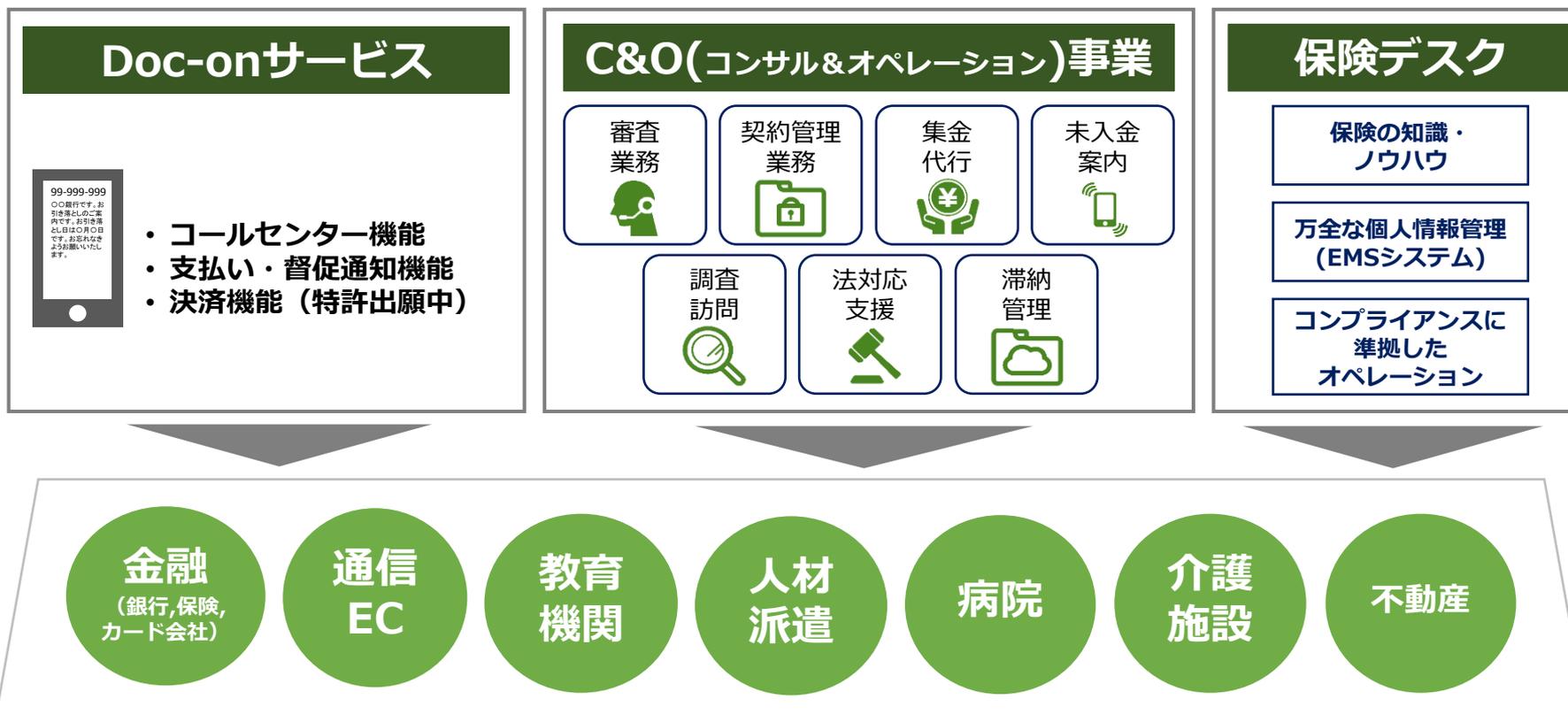
保証「限度額」の明示が義務化される



責任範囲の明確化により連帯保証人になること
を避ける人が増加すると予想される

ソリューションサービス：他業種展開

保証サービスから派生させた独自の専門的な
業務支援サービスをあらゆる業界業種へ提供



成長分野：医療費用保証・介護費用保証



医療分野

医療法人の会計制度の変更により
医療費用保証ニーズが高まる

病院の
**外部監査の
義務化**

病院経営の悪化を招く
**医療費未収金
問題**

平成29年4月2日以降
開始の事業年度より
スタート

未収金額1年間で約219億円

平成17年実施実態調査
：四病院団体協議会に加入する病院
の累積未収金額
⇒厚生労働省検討会設置



介護分野

介護施設において保証サービスの
必要性が高まる

高齢化社会への対応

国土交通省の目標

：サービス付き高齢者向け住宅「サ高住」
を平成22年から10年間で60万戸整備

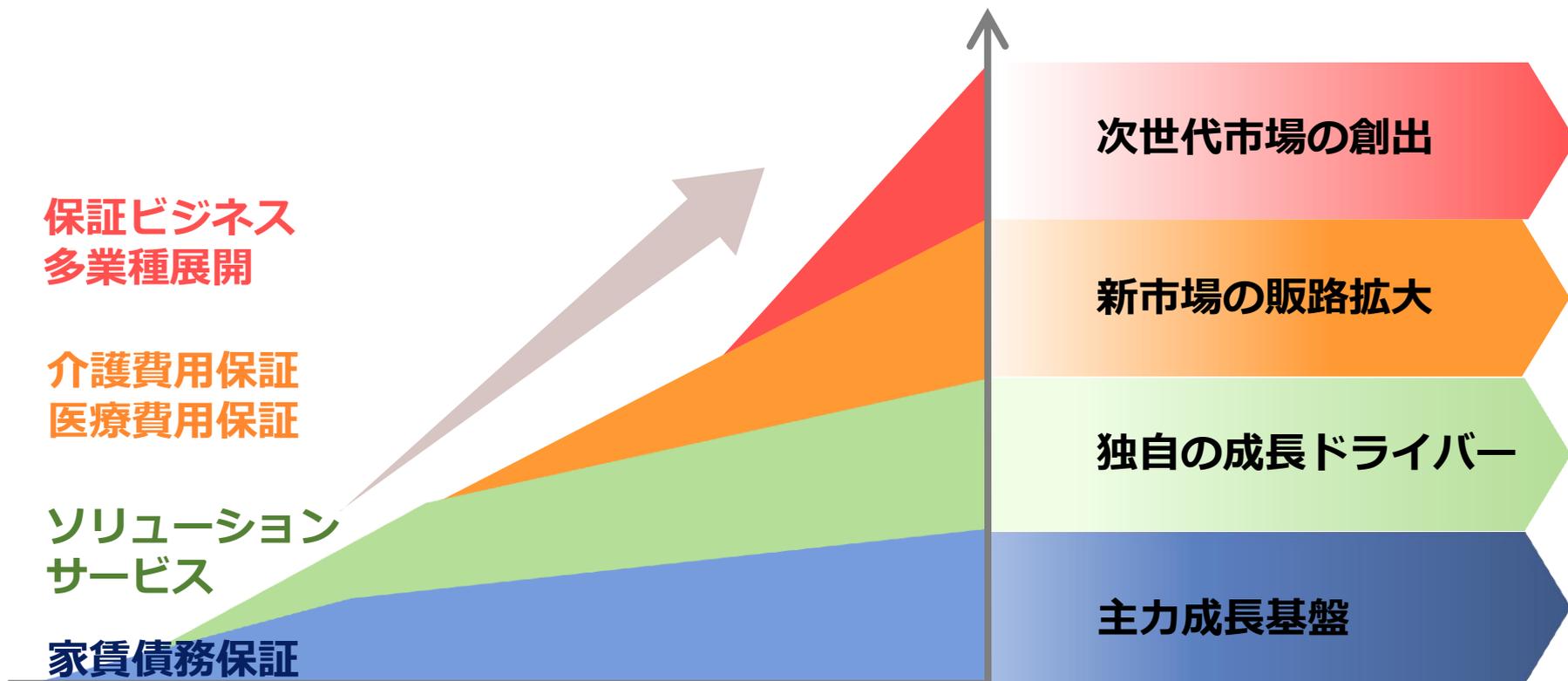
目標
60万戸



※「サービス付き高齢者向け住宅」登録事務局 公表データより作成

- ▶ **医療費用保証の必要性が急速に高まる!**
- ▶ **督促回収などの特殊業務のニーズも高まる!**

新規事業 市場ニーズ先取り



総合保証サービス会社 イントラスト が切り拓く保証ビジネスの可能性

4. トピックス

日付 IRトピックス

- 4月11日 **医療費用保証**商品「虹」～鹿児島大学病院に導入決定～
病院が抱える **医療費の未収金問題** を解決する連帯保証人代行サービス
- 5月30日 **保険デスク**ソリューションの導入企業拡大。～大和リビング株式会社へ提供を開始～
保険業法改正による不動産管理会社の保険募集業務の負担を解消。
- 6月13日 **介護費用保証**分野で湖山医療福祉グループの株式会社日本ライフデザインと連携
滞納リスクの低減と連帯保証人の手配不要による負担軽減
- 7月28日 **民法改正** により広がりをもせる連帯保証人の機関保証
医療費用保証商品「虹」～兵庫県加東市民病院に導入決定～市民病院で初の採用
- 8月 1日 **高齢者向け家賃債務保証**商品「D-SUPPORT SS」を開発、大和リビング株式会社へ提供開始
高齢者向け賃貸の推進 という社会貢献に保証スキームで寄与
- 9月 6日 大和リビングマネジメント株式会社より新規ビジネス（入居申込業務）受託、急成長の**C&O事業と保険デスク**サービス提供のため **横浜ソリューションセンター** 開設。7つめの拠点かつ最大規模(100名収容)
- 9月19日 山梨県立中央病院に**医療費用保証**商品「虹」の導入決定
医療費未収金問題を保証スキームで解決

総合保証サービス会社のイントラストは、

「保証スキーム」で日本の未来を支えます

株式会社イントラスト



資料中の業績見通し数値は、現時点において入手可能な情報から得られた判断・予想に基づくものですが、リスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定及び考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、事業環境、経済情勢の悪化、法令その他の関連する規制の動向、訴訟における不利な判決等がありますが、これらに限定されるものではありません。

問合せ窓口：総務部 IR/PR担当

Email: info@entrust-inc.jp